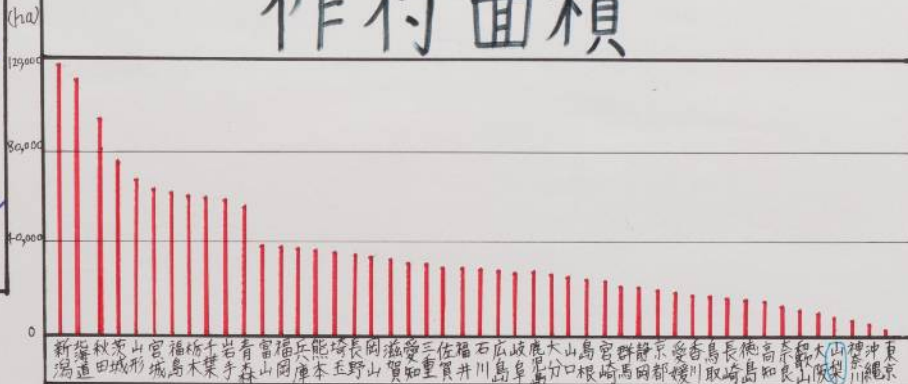


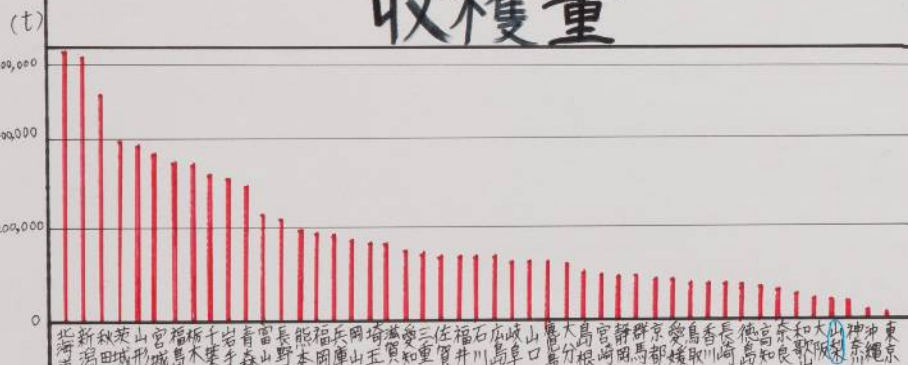
# 平成23年度米の検査結果

1位 新潟県  
117,400ha  
44位 山梨県  
5,290ha

## 作付面積



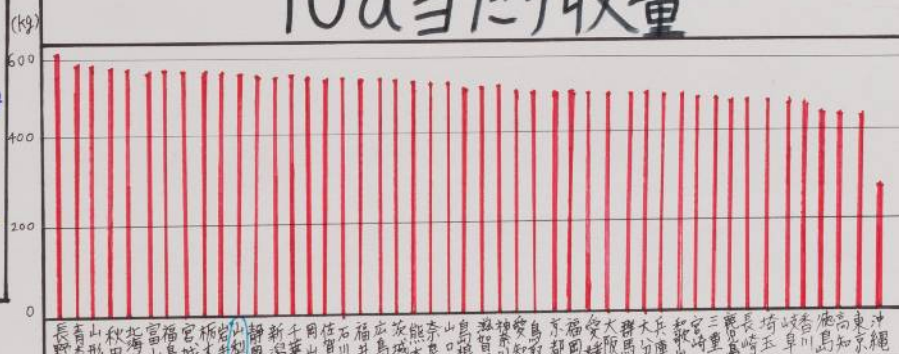
## 収穫量



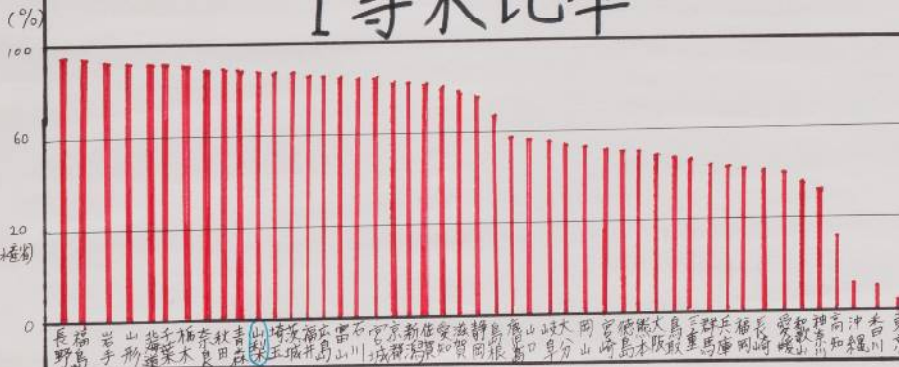
1位 北海道  
634,500t  
44位 山梨県  
28,800t

1位 長野県  
206,600kg  
11位 山梨県  
28,800kg

## 10a当たり収量



## 1等米比率



1位 長野県  
96.5%  
11位 山梨県  
87.3%



参考資料 平成23年度米の検査結果  
(連報値)(農林統計局)  
(平成24年3月31日現在)

**1等米比率とは** 各都道府県産米などに1等米が占める割合。農林水産省は農産物検査法に基づいて玄米を1~3等と「規格外」の4等級に格付けしており、1等米は白く濁ったり、実が細ったりしていないコメの割合が全体の70%以上を占めるものと定義されている。民間の登録検査機関(2007年度末で1425機関)が検査する。

山梨県は作付面積や収穫量は47都道府県のうち、44位だが、10a当たりの収量と1等米比率は11位である。この事より、1等米比率は11位だから小さい面積の限られた土地で、交力率よくしかも品質の良い米づくりの技術が高い県だといえる。